

平成28年度 日本海にぎわい・交流海道ネットワーク

《 会員からの各市町紹介 》



■村上市副市長 忠 聡

皆さんこんにちは。村上市から参りました忠と申します。

村上市は新潟県の北の端にあります。新潟県は海外線が350kmほどございますが、その北の端約60kmが本市の海岸線になっています。隣は山形県の鶴岡市に接しており、平成20年に1市2町2村が合併して出来た新しい市でございます。現在人口が6万3千人でございます。新潟県では1番広い面積になります。また、日本海に面した「笹川流れ」という国の名勝天然記念物に指定されており、沖岩の突き出た海外線になります。夏は大変透明度が高い海岸で海水浴客で賑わいます。本市は、「鮭(さけ)酒(さけ)人情(なさけ)」の三さをキャッチフレーズにしております。

まず1つ目は「鮭」、三面川という川が流れており、江戸時代に日本で一番最初に鮭の回帰性を発見した事で有名でこれからがシーズンとなります。鮭を素材にした料理は100種類ほどございまして、これが1つ観光の目玉になってございます。次の「酒」は、先ほど北海道はお米が今どんどん出ているとお聞きしましたが、新潟も負けず劣らずで、ご存知のこしひかりの産地でございまして、それを素材にした日本酒が有名でございます。2つのメーカーがございまして、1つは「メ張鶴」、もう1つは「大洋盛」というお酒になります。次、「人情(なさけ)」でございまして、村上市は北前船の寄港地でございまして、

京文化が今なお残っています。春3月に1か月間「人形様巡り」というロングイベントがございます。1シーズンこれだけで10万人ほどの観光に観えられる方がいらっしゃいます。昔の雛人形を飾って各家々を回りながらご覧いただくという趣向でございます。今の季節、9月15日から10月15日までは「屏風まつり」というのがございまして、これも先ほどと同じ様に商店や個人のお宅を無料開放してご覧いただくというイベントになっています。このイベントについては1か月で3万人ほどの見学者がおいでになります。次に特産品でございます。「堆朱工芸」がありまして、私の今日胸のネームプレートが堆朱、漆塗りの工芸品でございます。次に「焼き麩」、そして「村上牛」がありまして、A5の大変美味しいお肉の産地になります。次に「しな布織り」と言いまして、これも伝統工芸品、木の植物シナノキから採った樹皮を活用した細工物で特産品になっています。続いて、7月7日に年に1回の大祭がございます。豪華な「オシャギリ」と言いますが、漆で塗られたいわゆる山車が17台市内を練り歩くという県内三大祭りの1つに数えられてございます。次に海のすぐ近くに「瀬波温泉」という夕陽を見ながら露天風呂に入るという大変人気の高い瀬波温泉がございます。最後になりましたけれども、新潟県村上市は、千歳空港から新潟空港まで約1時間、そこから新潟空港から車で約50分の所がございます。ぜひお越しいただきたいと思っております。どうもありがとうございました。